

## 名門ハーバード大学で何が起きたのか（559号）

2024年 4月 石館

米国の名門ハーバード大学は小生にとって遠い存在で、自分の学生時代は機械工学を専攻したにもかかわらず、朝から晩まで空手の練習に明け暮れ、全く学問の匂いすらしない学生生活で、米国駐在中の1998年にボストンに行き、ハーバード大学の中を散策したことがある程度であった。

ところが昨年亡くなった私のすぐ上の兄貴は長い間米国コネチカット大学の生



ハーバード大学【IVY】世界大学ランキング2位！累計1  
ンクに勤務している。

化学の教授をしており、その息子（私の甥）もボストンの大学で研究職をしていた。その兄貴の孫娘（私の又姪、まためい）が2019年ハーバード大学に受かり、昨年卒業してワシントンのシンクタ

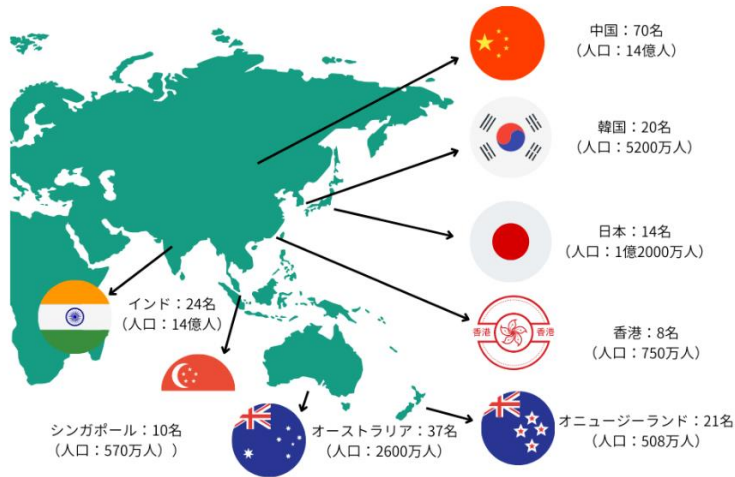
そんなこともあってその又姪からハーバード大学の入学試験のやり方、入学しからの勉強のやり方などを聞き、小生にとって急に身近な大学となった。

又姪はほんの少し私の血も入っているが、私とは大違いで、小さいときからチェロを習い、中学時代からボストン交響楽団で演奏し、またハイスクールでは優秀な成績であったらしい。ハーバードでの勉強は大変だったらしく、夜1時前に就寝することは殆どなかったようだ。

これは又姪の経験ですべてに当てはまるとは思えないが、ハーバードの入学試験はもちろん筆記もあるが、5次試験まであり3次試験以降は面接で、やはり英語力はネイティブに近い力が無いと対応は難しいようだ。

ハーバードの日本人の在籍数は年々減少しているようだが、22年時点で日本人は正確なデータかどうかわかりませんが14名とのこと。

アジアの主な国々の在籍者は、日本14名、中国70名、韓国20名、シンガポール10名



ハーバード大学についてその歴史、内容を述べるには紙面が足りなく割愛するが、同大学はアイビーリーグの中で特に伝統のあるビッグスリーの一つで、イギリスの植民地時代にマサチューセッツ湾植民地政府が1636年に設置

したアメリカ最古の大学である。

各種の大学ランキングでは常に最上位に位置する名門校で、政財界から学術分野まで幅広い分野で指導的な人材を輩出し続けている。2018年時点で8人の大統領、160人のノーベル受賞者を輩出している。



ハーバード大学が400年の歴史で初の「黒人学長」を選出 | Forbes ...

このような名門校ハーバード大学は今大きな問題に揺れ動いている。ここ数か月、ハーバード大学で史上初の黒人女性として学長の座に就いたクロードイン・ゲイ氏が全米のニュースを騒がせた。事の発端は昨年10月7日、

ハマスがイスラエルを攻撃し、一般市民を大量殺戮して、百人以上の人質を連れ去ったこと。これを受けてイスラエル側はハマスの拠点であるガザ地区を報復攻撃し、ハマス殲滅作戦を実行した。

するとアメリカ各地の大学で学生や教員たちによる反イスラエルデモが勃発。ハーバード大学では、大学にいるユダヤ人をターゲットとした嫌がらせが頻発

したが大学側はユダヤ人学生が保護を求めてもこれを無視。すると、今度ユダヤ人学生6人から反ユダヤ的思想を広める教授を採用しているとして、損害賠償などを求める訴訟を起こされた。

ハーバード大学をはじめ全米の大学のキャンパスで反イスラエルデモが行われたのは、アメリカの大学教授のほとんどが左翼反ユダヤ主義者であるという背景があるようだ。



下院議会の公聴会に出席したゲイ学長

こうした事態を受け、連邦下院議会は昨年12月、ハーバード大学のゲイ学長、ペンシルベニア大学のマギル学長、マサチューセッツ工科大学のコーンプルーヌ学長を公聴会に召喚。この公聴会で下院議員の“ユダヤ人撲滅を呼び掛けることは、大学の倫理規範に違反しますよね？”と3人の学長に問うた。アメリカ人は誰もが学長らが“イエス”と答えると思っていた。

しかしゲイ学長は実に曖昧な答えをした。他の2名の学長も“イエス”とは言わなかった。つまりアメリカの名門大学の学長たちは、大学内でユダヤ人せん滅を掲げるデモが起きて、何ら問題が無いと考えているわけで、そのニュースは瞬間に全米に報じられ、アメリカ人は名門大学の偏向ぶりに驚愕し、ゲイ学長らの辞任を求める声が高まった。結局ゲイ学長とマギル学長は世論からの強いパッシングを受け、辞任に至った。

さらにゲイ学長に関しては、彼女が長年“論文盗用”を行っていたというスキャンダルが燃え上がった。ゲイ学長はこれまでのキャリアで11の学術論文を書いているが、その論文の中で50か所以上の盗用疑惑が指摘された。天下の名門ハーバード大学の学長が、たった11の学術論文しか書いていないことにまづ驚く。その少ない論文の中で盗用があったとしたら、ただ驚くしかない。

そもそも何故論文盗用疑惑があるような人が、ハーバード大学の学長になるこ

とが出来たのであろうか。そこにはアメリカの大学で長年唱えられてきた“DEI”という大きな闇がある。DEIとはダイバーシティ（多様性）エクイティ（公平性）インクルージョン（包括性）の頭文字からなる略称で、要は”白人ばかりが優遇されるのはおかしい。黒人やアジア人など非白人にもチャンスを与えるべきだ“とアメリカの大学で左翼が猛烈に推進している。

ゲイ氏のような人物がハーバード大学の学長に就任出来た背景には、ゲイ氏の学術的な実績ではなく、DEIがあったからであろう。ゲイ氏には“黒人”“女性”という、まさに左翼が喜ぶ条件がそろっている。



2,600点を超えるハーバード大学のストックフォト、写真、そして

米国の大学の本当の実態を知らない小生が、米国の大学は次第に腐敗していくようだ、なんて言う人多くの方からお叱りを受けるかもしれない。